

投資事業評価調書(新規)

部課室名	まちづくり局公園緑地課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	公園緑地課長 米田 光明 (課長補佐兼整備係長 増田 貴志)	内線	4475 (4486)
------	-------------	---------------------	-----------------------------------	----	----------------

事業種目	県単独事業	事業名	事業区間	総事業費	4億円
		木戸口公園整備事業	赤穂郡上郡町光都	内用地補償費	0億円

所在地		事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
赤穂郡上郡町光都		平成 16 年度	平成 16 年度	平成 16 年度

事業目的	事業内容
本事業は、西播磨地域のスポーツ振興や県大会レベルの公式大会に対応できる公式規格のサッカー場を整備するものである。	A = 約 4.0ha サッカー場(人工芝):1面 駐車場:約 200 台 管理棟

評価視点	評価結果の説明
(1) 必要性	西播磨地域には、サッカーチームが約 100 チームあり、年間約 1250 試合が開催されている。しかしながら、本地域には公式規格のコートが少なく、このため、学校や企業等の多目的グラウンドを試合会場として利用するなど、その運営に苦慮している状況である。このため、通年利用が可能な人工芝による公式規格のサッカー場の整備が急がれている。
(2) 有効性・効率性	<p>有効性</p> <p>本サッカー場を整備することにより、広域的な公式試合を誘致することができ、西播磨地域のスポーツ振興、地域大会の円滑な開催にも資することができる。</p> <p>隣接地には、万一の災害に備えて備蓄倉庫が整備されており、緊急時にはこれと一体となった防災拠点として機能することができる。</p> <p>効率性</p> <p>本事業は基盤整備の整った西播磨科学公園都市区域内の粗造成が完了している箇所で行うものであり、経済的な施工が可能である。</p>
(3) 環境適合性	管理棟やベンチなどに間伐材等の県内木材を使用することにより、資源の有効活用を図るとともに、駐車場に排水性舗装と浸透式の側溝等を採用することにより雨水の地下浸透を図る。
(4) 優先性	近隣も含めて、公式サッカーコートが少ない為、公式試合の円滑な開催の場として整備が急がれるとともに、本地域の青少年サッカーの育成からも早急に整備する必要がある。